

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

別添様式2

公表日：令和 6 年 3 月 20 日

事業所名：放課後等デイサービスおかば学園

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	利用定員に応じたスペースは確保できている。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	引き続き、利用定員に応じたスペースを確保すると共に、子どもたちが楽しく過ごすことが出来る環境設定に努めます。
	2 職員の適切な配置	適切な職員配置を行っている。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	引き続き、適切な職員配置に努めます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	発達や特性に合わせて不安になることがないように工夫している。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	引き続き、障害特性に関する知識向上に努め、子どもたちの発達や特性に合わせて過ごしやすい環境設定に努めます。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	子どもたちが過ごしやすいように工夫している。	概ね、出来ているという評価をいただいた。清潔にしており運動スペースも確保されていると思うとの意見もいただいた。	継続して環境設定に努めます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	月例会議や引継ぎの際に業務改善や情報共有を行っている。		月例会議や引継ぎを通して、一人ひとりが積極的に業務改善に取り組むことが出来るよう努めます。また、職員間で勉強会を実施していくことで知識向上に努めていきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施していない。		今後の検討課題とします。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部研修(対面)やリモートでの研修はコロナ禍に比べて参加が増えている。また法人内の研修には積極的に参加した。		今後は施設での研修も強化していきつつ、対面での外部研修にも積極的に参加していきます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	アセスメントを行い、子どもと保護者の方の想いをふまえて計画作成を行っている。	概ね、出来ているという評価をいただいた。日頃より子どもの事をしっかり見てもらっていると感じる内容で作成してもらっていると意見もいただいた。	今後も継続して子どもや保護者のニーズを分析したうえで計画書作成に努めます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	児童発達支援管理責任者だけではなく、保育士、児童指導員、療法士等と連携し多角的な視点での計画作成を心掛けている。		継続して子どもたち一人ひとりに合わせた計画書作成を行っていきます。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	子どもの状況をふまえ、項目の設定や具体的な支援内容の記載を心掛けている。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	継続して、具体的な支援内容を記載し子ども一人ひとりにより良い支援が提供出来るよう努めます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	子どもたちの様子や状況に配慮しつつ、計画書の内容に沿った支援を実施している。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	継続して計画書に沿った適切な支援実施に努めます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	グループごとに活動の立案を行っており、引継ぎを通して他クラスの活動内容の共有を行っている。		継続して職員間で連携し活動プログラムの立案を行っていきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	開所日は月曜から金曜とし、その中で個々の希望に応じて対応を行っている	概ね、出来ているという評価をいただいた。	継続してきめ細やかな支援に努めます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	毎月、活動が偏ることがないように月案を組んでいる。		継続して楽しい活動、子どもたちの状況に応じた活動が提供できるよう努めていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	内容や役割分担についての確認の徹底 支援開始前に前日の引継ぎや当日の療育内容、役割の情報共有を行っている。		継続して、支援内容の確認や役割分担の徹底に努めます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	退所後に振り返りや引継ぎの時間を設けている。十分な情報共有を図るため、引継ぎノートを作成している。		継続して職員間での情報の共有に努めていきます。
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	活動記録や連絡事項など個別での記録入力を行っている。検証、改善が必要な際はその都度行っている。		継続して、正確な記録入力の徹底、支援の検証、改善に努めます。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的にモニタリングを実施し、支援計画の見直しを行っている。		継続して定期的なモニタリングの実施、計画の見直しを行っていきます。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	サービス担当者会議が行われる際には参加している。	相談支援事業所と連携をとり、サービス担当者会議が開催される際には積極的に参加を行う。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備			
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有			
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	状況に応じてではあるが、放デイ時の様子等の引継ぎを行っている。	継続して、円滑な移行支援が行えるよう努めます。	
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	専門機関での研修に参加する機会が少なかった。	今後は状況をふまえつつ、専門機関との連携や研修参加を行い専門性の向上を図ることが出来るよう努めます。	
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	放課後の利用が主なため、交流等の機会はなかった。	小学校で交流があるので、今は特別必要だとは思っていないとの意見もいただいた。	必要に応じて、放課後児童クラブや児童館との交流も検討していきたい。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	現時点では、地域住民の方に参加していただけるような行事は行っていない。		必要に応じて地域住民の方にも参加していただけるような行事の立案や検討を行います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	・支援内容の説明は保護者の方に理由も含めて出来ている。 ・利用者負担等については契約時や変更時に説明を行っている。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	継続して、契約時や問い合わせがあった際には丁寧に説明を行います。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援内容の説明は計画書をもとに保護者の方に理由も含めて行っている。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	継続して、計画を示し支援内容の丁寧な説明を心掛けます。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	個別懇談会の場で相談や一緒に支援を検討する等を行っている。	コロナ禍があけてきたばかりなのでこれからだと思うとの意見もいただいた。	継続して、保護者の方への助言や一緒に検討する等の支援を実施いたします。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	日々の連絡帳や、送迎時に様子等の情報共有を行っている。また、個別懇談も実施している。	概ね、出来ているという評価をいただいた。職員と連携がしっかりとれているので安心して利用できるとの意見もいただいた。	継続して保護者の方との共通理解が出来るよう努めます。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	連絡帳や、送迎時に様子等の情報共有を行っている。定期的な個別懇談以外でも状況に応じて対面や電話にて情報共有を行っている。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	継続して、保護者の方への助言や一緒に検討する等の支援を実施いたします。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	積極的には実施は出来ていない。	コロナ禍があけてきたばかりなのでこれからだと思うとの意見や、負担になる保護者もいると思うので保護者会など開催するより今と変わらず職員が各家庭へ連絡する形が良いと思うとの意見もいただいた。	保護者同士が交流できる場合は次年度に検討しています。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情に対する対応体制に関しては、契約時に説明を行っている。苦情自体は現時点ではないが、実際に苦情があった際には迅速かつ適切に対応が出来るよう努めている。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	継続して、苦情があった際には迅速かつ適切に対応が出来るよう努めます。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳を活用しての情報共有や情報伝達を行っている。また普段と異なる姿が見られた際に電話連絡等でこまめに保護者の方と情報共有を行っている。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	継続して円滑に情報共有が行う頃が出来るよう努めます。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月におたよりを発行している。他に年間行事予定の配布や行事の案内等の発信を行っている。	概ね、出来ているという評価をいただいた。いつもお便りをたのしみにしていますとの意見もいただいた。	継続して、子ども、保護者共に喜んでいただける、おたよりの発行や情報の発信を行っていきます。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報管理規定や個人情報使用同意書に基づき対応している。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	継続して個人情報の取扱いに関して十分な対応を徹底します。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	法人共通で策定し職員への周知徹底を行い、保護者の方に手引きとして配布している。	概ね、出来ているという評価をいただいた。コロナやインフル等感染症への対応をよくされていると思うとの意見もいただいた。	継続して、定期的に見直し、改善を行い、職員や保護者の方に周知出来るよう努めます。
	2 非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	長期休暇時に避難訓練を行っている。	概ね、出来ているという評価をいただいた。	継続して、長期休暇時に、様々な想定で避難訓練を実施していきます。
	3 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	全職員、虐待防止・権利擁護の研修に毎年必ず参加している。不適切につながる支援や事柄があった際にはその都度話し合いを行い、改善に努めている。		継続して虐待防止・権利擁護の研修を行い職員の意識向上に努めていきます。
	4 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束につながる可能性のある方については支援計画書に記載し保護者の方に同意をえている。		今後も継続して、必要な場合は支援計画に記載し保護者の方に説明を行い、了承を得たのち実施します。
	5 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	指示書に基づき対応を行っている。また、保護者と相談しながら対応をとっている。		継続して安心、安全な給食提供を行っていきます。
	6 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットがあった際には、引継ぎ、会議等で情報共有を行っている。事例集の作成には至っていない。		継続してヒヤリハットが起こった際には、情報共有を行い改善を図っていきます。